

創立77周年記念公演

# マランド楽団

躍動感たっぷりのリズム、郷愁に満ちた魅惑のメロディ…  
スリリングなダンスに情熱溢れる歌も、贅沢に交えた豪華ステージ!  
ロマンスに満ち溢れたあのダンスホールの時代へ、ようこそ!  
ジャパンツアーファイナル公演は、ここ、フェスティバルホールで!!

ダニー・マランド  
(指揮&ベース)



ダニー・マランド(指揮&ベース)  
マランド楽団

他ダンスカップル&歌手出演!!

※写真はイメージです。実際の出演者と異なる場合がございます。

<主な演奏曲目>

オレ・グアッパ / ブラジル / キサス・キサス・キサス / マンボ No.5  
キエン・セラ / ラ・クンパルシータ ほか ※正式な曲目は当日発表いたします。

7月18日(月・祝) 14:00開演 (13:00開場) フェスティバルホール

S席¥7,700 / A席¥5,000 / BOX席¥10,000 [全席指定・税込] ※未就学児入場不可

※S席は、1階・2階・3階前方、A席は3階後方、BOX席は、1階中央付近のスペシャルシートです。主催:BS0テレ/キョードーマネージメントシステムズ 企画制作:招聘:コンサート・ドアーズ

<お問合せ>キョードーインフォメーション 0570-200-888 (10:00~18:00) ・<http://www.kyodo-osaka.co.jp>

喜寿スペシャル企画

マランド楽団創立77周年にちなんで今年77歳(昭和14年生まれ)の方にはプレゼントを当日会場にて差し上げます。(※年齢が確認できる身分証明書をご持参下さい。)

チケットは下記プレイガイドにて発売中

店頭販売

- ◆ローソン [Lコード:56091]
- ◆セブン-イレブン [Pコード:294-632]
- ◆ファミリーマート
- ◆ミニストップ [Lコード:56091]
- ◆サークルK・サンクス [Pコード:294-632]
- ◆チケットぴあ [Pコード:11994-6997]

電話予約

- ◆ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード:56091]
- ◆チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:294-632]
- ◆CNプレイガイド 0570-08-9999 (10:00~18:00)

インターネット販売

- ◆ローソンチケット <http://l-tike.com/>
- ◆チケットぴあ <http://t.pia.jp/kansai/kyodo-osaka>
- ◆CNプレイガイド <http://cncn.jp/k-o/>
- ◆e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
- ◆マックスバリュ <http://maxvalue.jp/>

# 時を超えたロマンと情熱の響き!!跳躍するダンス!!

なつかしのダンス・ミュージック、目白押し!

魅惑のダンスカップル&歌手と共にマランド楽団が  
情熱&哀愁いっぱいに奏でる熱狂のステージ!

## MARANDO ORCHESTRA

### マランド楽団

1964年東京オリンピックの年に初来日以来24回目の来日となるオランダ生まれのオーケストラマランド楽団。2003年からは設立者の孫のダニー・マランドが引き継ぎ、今年で創立77周年を迎える。

ダニー・マランドは父、祖父から受け継いだ素晴らしい音楽的才能とセンスを持ち、偉大な伝統を守りながら新たなインスピレーションを注ぎ込んできました。そのダニー・マランドが、ワルツやチャチャチャ、タンゴやルンバが踊られていたロマンス溢れるダンスホールの時代に皆様をタイムスリップさせてくれることでしょう。

世界中で何十年と愛されてきたアモーレ、ムーンリバー、スマイル、カルメン、オレ・グアッパなど数え切れないほどのレパートリーを誇るマランド楽団は、世界中の人々に情熱と感動を与えてきました。

若きエネルギー溢れる新星マランド楽団が皆様のノスタルジアを奮い立たせ、古き良き時代へ引き戻してくれることでしょう。

### フェスティバルホール

- 京阪中之島線「渡辺橋」駅下車12番出口直結
- 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅より徒歩2分
- JR「大阪」駅桜橋口より徒歩11分



### 日本が誇る世界有数のホール「フェスティバルホール」

1958年、芸術性の高い演奏会を開催するにふさわしいホールがなかった当時の日本において、エジンバラやザルツブルクの芸術祭に匹敵する国際的な音楽祭を開催できるホールとして、大阪・中之島にフェスティバルホールは誕生し、世界有数のホールとうたわれました。日本のクラシック音楽界に初めて登場した、優れた音響を誇るフェスティバルホールは、その後、その領域をオペラ、バレエ、クラシックからポピュラー・ミュージック、ジャズ・ロック、能、狂言、舞踊などあらゆるジャンルへ広げ、多くの感動の歴史を人々の胸に刻みました。

2013年4月、「天井から音が降り注ぐ」と称された音響特性や2,700人収容のスケールは、

### 新フェスティバルホールの特徴 音が良い!見やすい!ワクワク感がある!

